

令和4年2月4日

保護者の皆様

松山市保育・幼稚園課

保育園・幼稚園等の運営について（お願い）

本市でも、オミクロン株による新型コロナウイルスの感染拡大が続いていますが、保育園等は、保護者が働いていて、家に1人でいることができない年齢の子どもが生活する、社会の機能を維持するために欠かせない施設ですので、原則開所することとしています。

園生活の中では、机や椅子はもちろん、手に触れる場所や、おもちゃの一つ一つなど、保育士や幼稚園教諭は一日に何度も丁寧に消毒をするほか、こまめな換気を徹底しています。また、食事の場面では、マスクを外す感染リスクを最小限にするため、園児には黙食を徹底し、保育士等は園児と別の場所で交代しながら済ませるなどの配慮をしています。

一方、マスクについて、一定以上の年齢の園児は着用していますが、2歳以下の園児は、窒息や熱中症のリスクが高まる恐れがあるとされているため、着用することができません。また、泣いている園児がいた場合、抱っこしてあやすなど、密とならざるを得ない保育園特有の環境下にあっても、施設で働く職員は、子どもに感染させないために、そして、クラスターを起こさないために、感染対策を徹底する中で、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期に、健やかな成長を育む保育・教育に努めるなど、子どもを守るために懸命に働いています。

市内の保育園等では、新型コロナウイルス感染症の影響で、やむを得ず、休園となった園もあり、保護者の皆様にはご迷惑をおかけしていますが、保育士等は、今後も引き続き、できる限りの感染防止対策を講じていきますので、園の運営に御理解・御協力をお願いします。